



## 2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月6日

上場会社名 新東工業株式会社

上場取引所 東名

コード番号 6339 URL <http://www.sinto.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永井 淳

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 コーポレート部長 (氏名) 谷口 八東

TEL 052-582-9211

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	36,281	△30.0	△708	—	△161	—	△292	—
2020年3月期第2四半期	51,840	0.1	2,464	27.5	2,967	36.4	2,071	△26.7

(注)包括利益 2021年3月期第2四半期 △202百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,546百万円 (△1.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△5.50	—
2020年3月期第2四半期	38.91	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	153,734	98,607	60.8	1,754.76
2020年3月期	156,461	99,849	60.2	1,770.62

(参考)自己資本 2021年3月期第2四半期 93,411百万円 2020年3月期 94,256百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年3月期	—	12.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,000	△24.1	△300	—	500	△89.4	△500	—	△9.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	54,580,928 株	2020年3月期	54,580,928 株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,347,573 株	2020年3月期	1,347,453 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	53,233,466 株	2020年3月期2Q	53,235,157 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおり、実際の業績等は、上記予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(会計方針の変更) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、新型コロナウイルス感染症（以下、感染症）の収束の見通しが立たず、引き続き極めて厳しい状況の中、社会経済活動の再開が段階的に進められたため、部分的に景気回復の兆しが見られたものの、依然として勢いはまだ弱い状況で推移いたしました。中国では、早期の感染症の抑え込みが功を奏し、製造業を中心に生産活動が持ち直し始め、景気回復の傾向が見られます。一方、中国以外では、米国をはじめとし、ロックダウン解除により経済活動が再開し、個人消費は一旦回復基調となったものの、欧州の再ロックダウンなど経済活動に影響を及ぼす可能性がでてきております。

国内におきましては、緊急事態宣言解除による経済活動の再開により、やや持ち直しの動きがみられたものの、移動制限の緩和等に伴い再び感染症が拡大し、企業の営業活動は十分にできない状況が続いております。

当社グループの事業環境につきましては、海外では、感染症の影響による先行き不透明感から設備投資は抑制され低調に推移しており、国内におきましても、企業の生産活動は徐々に回復しつつあるものの、業績回復に向けた動きは鈍く、先行き不透明な状況が継続しております。

こうした情勢下、受注高は対前年同四半期比6,946百万円減少の39,843百万円（対前年同四半期比14.8%減）、売上高は同15,559百万円減少の36,281百万円（同30.0%減）、受注残高は同2,623百万円増加の38,231百万円（同7.4%増）となりました。

収益につきましては、営業損益は売上高の大幅な落込みにより同3,173百万円減少の708百万円の損失（前年同四半期は2,464百万円の利益）、経常損益は同3,129百万円減少の161百万円の損失（前年同四半期は2,967百万円の利益）、親会社株主に帰属する四半期純損益は同2,364百万円減少の292百万円の損失（前年同四半期は2,071百万円の利益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### [表面処理分野]

売上高は、同7,175百万円減少の14,994百万円（同32.4%減）となりました。消耗品は企業の生産活動の再開に伴う設備稼働率の増加により回復の兆しが見られたものの、表面処理装置は自動車業界をはじめ設備投資が低調に推移したため、大幅に減少しました。営業利益は、減収要因により同1,594百万円減少の413百万円（同79.4%減）となりました。

なお、受注高は同5,979百万円減少の15,155百万円（同28.3%減）、受注残高は同173百万円減少の5,901百万円（同2.9%減）となりました。

#### [鑄造分野]

売上高は、同5,667百万円減少の11,063百万円（同33.9%減）となりました。市況の悪化を受け、設備投資が停滞し、大型プラント案件を中心に国内・海外ともに低調に推移しました。営業損益は、減収要因により同1,078百万円減少の726百万円の損失（前年同四半期は351百万円の利益）となりました。

なお、当セグメントの受注高は同238百万円減少の13,392百万円（同1.7%減）、受注残高は同2,823百万円増加の17,512百万円（同19.2%増）となりました。

#### [環境分野]

売上高は、同75百万円減少の5,384百万円（同1.4%減）となりました。鑄造業界向け大型集塵機や印刷業界向け排ガス浄化装置等が堅調に推移しました。営業利益は、機械の原価率改善が寄与し、同61百万円増加の552百万円（同12.6%増）となりました。

なお、受注高は同885百万円減少の5,011百万円（同15.0%減）、受注残高は同146百万円減少の4,521百万円（同3.1%減）となりました。

#### [搬送分野]

売上高は、同177百万円減少の2,724百万円（同6.1%減）となりました。コンベアおよびシザーリフトの売上が、物流・食品業界向けに堅調に推移したものの、自動車業界向けの設備投資の停滞を受け軟調でした。営業利益は、原価率の改善が寄与し、同121百万円増加の278百万円（同77.5%増）となりました。

なお、受注高は同230百万円増加の3,359百万円（同7.4%増）、受注残高は同729百万円増加の2,526百万円（同40.6%増）となりました。

#### [特機分野]

売上高は、依然として車載用の二次電池製造設備、パワー半導体向け検査装置に加えて、有機EL検査装置などが低調に推移し、同2,644百万円減少の2,418百万円（同52.2%減）となりました。営業損益は、減収要因により同758百万円減少の624百万円の損失（前年同四半期は133百万円の利益）となりました。

なお、受注高は同48百万円減少の2,875百万円（同1.7%減）、受注残高は同610百万円減少の7,770百万円（同7.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,727百万円減少し、153,734百万円となりました。

負債合計は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,485百万円減少し、55,126百万円となりました。

純資産合計は、為替換算調整勘定の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,242百万円減少し、98,607百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1,080百万円増加して、38,121百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況及びその要因は、次のとおりであります。

[営業活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、営業活動によって得られた資金は3,905百万円となりました（前年同四半期は2,428百万円の収入）。これは、売上債権の増減額による減少5,581百万円等の資金の増加要因があったことによるものであります。

[投資活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、投資活動により支出した資金は1,702百万円となりました（前年同四半期は1,258百万円の支出）。これは、有形固定資産の取得による支出2,365百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

[財務活動によるキャッシュ・フロー]

当第2四半期連結累計期間において、財務活動により支出した資金は809百万円となりました（前年同四半期は397百万円の支出）。これは、配当金の支払額640百万円等の資金の減少要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2020年10月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	32,079	32,986
受取手形及び売掛金	33,984	28,004
有価証券	10,985	10,544
製品	4,013	3,616
仕掛品	9,295	11,229
原材料及び貯蔵品	4,425	4,340
その他	1,719	2,588
貸倒引当金	△268	△233
流動資産合計	96,235	93,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,028	12,306
機械装置及び運搬具(純額)	5,774	5,654
その他(純額)	9,159	9,125
有形固定資産合計	27,962	27,086
無形固定資産		
のれん	1,369	1,094
その他	2,877	2,565
無形固定資産合計	4,247	3,660
投資その他の資産		
投資有価証券	25,369	26,390
その他	2,691	3,565
貸倒引当金	△45	△46
投資その他の資産合計	28,016	29,908
固定資産合計	60,226	60,655
資産合計	156,461	153,734

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,642	11,002
短期借入金	5,277	2,443
未払法人税等	676	333
賞与引当金	1,790	1,550
役員賞与引当金	93	12
製品保証引当金	394	331
受注損失引当金	93	71
その他	13,290	15,555
流動負債合計	36,258	31,301
固定負債		
長期借入金	14,316	17,407
役員退職慰労引当金	392	389
環境安全対策引当金	38	-
退職給付に係る負債	956	963
資産除去債務	83	17
その他	4,566	5,045
固定負債合計	20,353	23,825
負債合計	56,611	55,126
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,752	5,752
資本剰余金	6,278	6,278
利益剰余金	78,693	77,759
自己株式	△1,485	△1,485
株主資本合計	89,238	88,304
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,553	7,918
為替換算調整勘定	△1,204	△2,481
退職給付に係る調整累計額	△330	△329
その他の包括利益累計額合計	5,017	5,106
非支配株主持分	5,593	5,196
純資産合計	99,849	98,607
負債純資産合計	156,461	153,734

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	51,840	36,281
売上原価	36,328	25,436
売上総利益	15,512	10,844
販売費及び一般管理費	13,047	11,553
営業利益又は営業損失(△)	2,464	△708
営業外収益		
受取利息	99	115
受取配当金	329	321
持分法による投資利益	149	254
その他	126	237
営業外収益合計	705	928
営業外費用		
支払利息	58	68
為替差損	53	252
その他	90	60
営業外費用合計	202	381
経常利益又は経常損失(△)	2,967	△161
特別利益		
固定資産売却益	9	91
投資有価証券売却益	91	-
負ののれん発生益	136	-
特別利益合計	237	91
特別損失		
固定資産売却損	0	6
固定資産廃却損	1	14
段階取得に係る差損	45	-
特別損失合計	46	20
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,157	△90
法人税、住民税及び事業税	953	248
法人税等調整額	△9	△136
法人税等合計	944	111
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,213	△202
非支配株主に帰属する四半期純利益	142	90
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,071	△292



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,213	△202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250	1,367
為替換算調整勘定	△856	△1,278
退職給付に係る調整額	△36	1
持分法適用会社に対する持分相当額	△25	△90
その他の包括利益合計	△667	△0
四半期包括利益	1,546	△202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,500	△203
非支配株主に係る四半期包括利益	45	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	3,157	△90
減価償却費	1,518	1,607
負ののれん発生益	△136	-
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4	△228
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△52	△75
受注損失引当金の増減額(△は減少)	54	△22
製品保証引当金の増減額(△は減少)	27	△59
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4	△28
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	17	△1
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△22	△111
受取利息及び受取配当金	△428	△436
支払利息	58	68
為替差損益(△は益)	29	171
持分法による投資損益(△は益)	△149	△254
有形固定資産除売却損益(△は益)	△7	△70
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△91	0
売上債権の増減額(△は増加)	3,500	5,581
たな卸資産の増減額(△は増加)	△861	△1,803
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,350	△2,104
前受金の増減額(△は減少)	△634	3,420
その他	151	△1,569
<b>小計</b>	<b>3,768</b>	<b>3,990</b>
利息及び配当金の受取額	585	541
利息の支払額	△55	△60
法人税等の支払額	△1,870	△566
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>2,428</b>	<b>3,905</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△1,131	△1,948
定期預金の払戻による収入	1,501	1,297
有価証券の取得による支出	△2,335	△1,228
有価証券の売却及び償還による収入	2,163	2,532
有形固定資産の取得による支出	△2,149	△2,365
有形固定資産の売却による収入	643	86
無形固定資産の取得による支出	△33	△103
投資有価証券の取得による支出	△118	△10
投資有価証券の売却及び償還による収入	206	24
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	12	-
貸付けによる支出	△2	△2
貸付金の回収による収入	4	25
その他の投資の増減額(△は増加)	△20	△10
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△1,258</b>	<b>△1,702</b>

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	574	256
長期借入れによる収入	112	3,148
長期借入金の返済による支出	△94	△3,067
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△102	△101
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△145	-
非支配株主からの払込みによる収入	-	3
自己株式の取得による支出	△3	△0
配当金の支払額	△586	△640
非支配株主への配当金の支払額	△153	△406
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△397</b>	<b>△809</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△336	△312
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>436</b>	<b>1,080</b>
現金及び現金同等物の期首残高	36,277	37,041
<b>新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額</b>	<b>4</b>	<b>-</b>
現金及び現金同等物の四半期末残高	36,718	38,121

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処理 分野	鋳造 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	22,169	16,449	5,258	2,885	5,000	51,764	76	51,840	-	51,840
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	281	201	16	61	561	1,155	1,717	△1,717	-
計	22,170	16,731	5,459	2,902	5,062	52,325	1,232	53,557	△1,717	51,840
セグメント利益	2,007	351	490	156	133	3,140	26	3,167	△702	2,464

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計、情報関連及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△702百万円には、セグメント間取引消去72百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△774百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	表面処理 分野	鋳造 分野	環境 分野	搬送 分野	特機 分野	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	14,993	10,830	5,302	2,715	2,389	36,232	48	36,281	-	36,281
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	0	233	81	8	28	351	779	1,130	△1,130	-
計	14,994	11,063	5,384	2,724	2,418	36,584	827	37,412	△1,130	36,281
セグメント利益 又は損失(△)	413	△726	552	278	△624	△107	△0	△107	△601	△708

(注) 1. 「その他」区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械設計及び福利厚生事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△601百万円には、セグメント間取引消去62百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△663百万円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費及び本社管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失(△)と調整を行っております。

関連情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
32,079	5,086	5,390	3,441	3,196	2,645	51,840

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
 (1) アジア……………アセアン諸国・韓国・台湾・インド  
 (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ  
 (3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス  
 (4) 南アメリカ……………ブラジル

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

地域ごとの情報

売上高

日本	中国	アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	南アメリカ	合計
22,312	3,049	3,723	3,320	2,751	1,124	36,281

- (注) 1. 売上高は顧客の所在地を基本とし、国又は地域に分類しております。  
 2. 各区分に属する主な国又は地域  
 (1) アジア……………アセアン諸国・インド・韓国・台湾  
 (2) 北アメリカ……………アメリカ・メキシコ  
 (3) ヨーロッパ……………ドイツ・フランス  
 (4) 南アメリカ……………ブラジル